

コンピュータフォレンジックス

法律と証拠問題ーリタ・エセン博士招待講演

リタ・エセン博士による講義(日本語への逐次通訳付き)
主催 アジア太平洋サイバー犯罪・インターネットセキュリティー研究所

エセン博士は、デジタルフォレンジックスに関する以下の重要な問題
についての洞察を提供します。日英のコンピュータ法についての意義
ある講義となるでしょう。

内容

1 講師紹介 ポーリーン ライシ教授
(早稲田大学 法科大学院)

2 講演「コンピュータフォレンジックス
法律と証拠問題」リタ・エセン博士
(Northumbria大学)

- *コンピュータの検索・押収 調査
- *電子証拠の取扱
- *電子証拠: チェーン・オブ・カステディ
- *法廷における電子証拠
 - コンピュータ調査者のレポート
 - 鑑定人の役割

3 質疑応答

エセン博士は、Northumbria大学の
Reader(非常勤准教授)として、コンピュータ
犯罪、デジタル証拠、コンピュータフォレン
ジックスとEディスカバリに関する英国法の
教鞭をとっています。
彼女は、サイバー犯罪捜査・コンピュータ
データの真正性/許容性という法的困難も
分野に取り組んでいます。
全国的にも、国際的にも、卓越した専門的
能力を有するとの評判を有しています。



日付: 平成24年7月2日(月)
時間: 午後6時15分から7時45分まで
会場: 早稲田大学 8号館 106教室

入場無料 予約不要 ただし、参加希望の方は、事
前にcyberasia2@gmail.comまでご連絡をお願いし
ます。(名前、所属、連絡先、懇親会(参加費3000
円)への参加を希望される場合は、メールに懇親
会参加と明記してご連絡下さい)